

9 / 17 (火) の発表



北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 9月17日(火) 16時00分

発表項目 (行事名)	北海道立高等技術専門学院(MONOテク)・北海道障害者職業能力開発校の令和2年度(2020年度)訓練生募集について																													
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																												
		発表場所																												
概要	<p>道立高等技術専門学院(MONOテク札幌、函館、旭川、北見、室蘭、苫小牧、帯広、釧路)と国立北海道障害者職業能力開発校は、職業能力開発促進法に基づく公共職業能力開発施設として、専門的な知識や技術・技能を身に付けて就職しようとする方々を対象とした職業訓練を実施しています。</p> <p>このたび、令和2年度(2020年度)の訓練生募集を行いますので、お知らせします。</p> <p>令和2年度においては、地域の人材ニーズに対応した訓練内容等の見直しに加え、既卒者の入校促進を図るため、高等技術専門学院の自己推薦選考(学科試験を免除し、志望理由書と面接試験で実施)を次のとおり拡充しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己推薦選考を全訓練科に導入</li> <li>・ 対象者の年齢を問わない</li> <li>・ 入校希望以外の高等技術専門学院でも受験可能</li> </ul> <p>【選考日程】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>〔施設〕</th> <th>〔選考区分〕</th> <th>〔応募資格〕</th> <th>〔出願期間〕</th> <th>〔選考日〕</th> <th>〔試験内容〕</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">高等技術専門学院(MONOテク)</td> <td>学校長推薦</td> <td>令和2年3月高校卒業見込みの方等</td> <td rowspan="2">令和元(2019)年 11月1日～11月20日</td> <td rowspan="2">11月25日</td> <td rowspan="2">面接</td> </tr> <tr> <td>自己推薦</td> <td>既卒の方等 (新規高卒者除く)</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>高校を卒業した方等 (令和2年3月卒業見込みの方を含む)</td> <td>11月21日～12月10日</td> <td>12月16日</td> <td>学力試験 面接</td> </tr> <tr> <td>障害者校</td> <td>一般</td> <td></td> <td>11月1日～11月20日</td> <td>12月2日</td> <td>学力試験 面接</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 自己推薦選考は、学び直しを志す既卒の方を対象としています。</p> <p>【出願方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志望する高等技術専門学院(MONOテク)に所定の出願書類を提出してください。なお、既卒で各種助成措置の対象となる方には、お住まいの地域を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)での相談をご案内いたします。</li> </ul> <p>【お問い合わせ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 詳しくは、各高等技術専門学院、障害者校までお気軽にお問い合わせください。高等技術専門学院等の訓練状況の見学や説明等には、随時対応しています。</li> </ul>					〔施設〕	〔選考区分〕	〔応募資格〕	〔出願期間〕	〔選考日〕	〔試験内容〕	高等技術専門学院(MONOテク)	学校長推薦	令和2年3月高校卒業見込みの方等	令和元(2019)年 11月1日～11月20日	11月25日	面接	自己推薦	既卒の方等 (新規高卒者除く)	一般	高校を卒業した方等 (令和2年3月卒業見込みの方を含む)	11月21日～12月10日	12月16日	学力試験 面接	障害者校	一般		11月1日～11月20日	12月2日	学力試験 面接
〔施設〕	〔選考区分〕	〔応募資格〕	〔出願期間〕	〔選考日〕	〔試験内容〕																									
高等技術専門学院(MONOテク)	学校長推薦	令和2年3月高校卒業見込みの方等	令和元(2019)年 11月1日～11月20日	11月25日	面接																									
	自己推薦	既卒の方等 (新規高卒者除く)																												
	一般	高校を卒業した方等 (令和2年3月卒業見込みの方を含む)	11月21日～12月10日	12月16日	学力試験 面接																									
障害者校	一般		11月1日～11月20日	12月2日	学力試験 面接																									
参考	※ 別添募集チラシ及び募集要項をご参照ください。																													
報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ものづくり分野で地域や産業界の要請に応じて実践的な知識・技能等を身に付けた人材を輩出しており、多くの修了生が地域企業に就職し活躍しています。</li> <li>・ 資格取得とともに即戦力を目指した人材育成を行っています。周知のため積極的な報道をお願いします。</li> </ul>																													
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	教育記者クラブ																											
担当(連絡先)	経済部労働政策局人材育成課学院調整グループ (担当者:大竹) TEL ダイヤルイン 011-204-5359 内線 26-506																													



# 令和2年度訓練生募集

～ 技術で拓け、夢・未来～

北海道立高等技術専門学院 / 北海道障害者職業能力開発校

## MONOテク

MONOテクとは、北海道のものづくりを支える技術（テクニク）を持った人材を育てる高等技術専門学院の新しい愛称です。

一般選考試験	
高等技術専門学院	障害者職業能力開発校
高校を卒業した方（見込みの方を含む）等対象 （高校卒と同等以上の学力、技能習得能力を有すると認められる方を含む）	
『出願期間』 令和元年 11月21日～12月10日	『出願期間』 令和元年 11月1日～11月20日
『選考日』 令和元年12月16日	『選考日』 令和元年12月2日
『合格発表』 令和元年 12月23日までに発表	『合格発表』 令和元年 12月9日発表

学校長推薦選考
高校卒業見込みの方対象
『出願期間』 令和元年 11月1日～11月20日
『選考日』 令和元年11月25日
『合格発表』 令和元年 12月2日までに発表

自己推薦選考
学び直しを志す既卒の方対象 〔・学院全訓練科に導入 ・お近くの学院で受験可能〕
『出願期間』 令和元年 11月1日～11月20日
『選考日』 令和元年11月25日
『合格発表』 令和元年 12月2日までに発表

道立高等技術専門学院（道内8市）と北海道障害者職業能力開発校は、就職するために必要な技能・技術を身に付けるための職業訓練を行っている施設です。

## 職業訓練の強み「5つの輪」

### 少人数制による訓練指導

一学年10～20人単位で、きめ細かい訓練指導を行っています。

### インターンシップ

就職を目指す職系の企業で就業体験を実施することで就職後に感じるミスマッチをなくし、職業人としての心構えや意識を持たせる目的として実施しています。

### 企業が求める資格の取得

〔技能講習〕ガス溶接/玉掛け/小型移動式クレーン運転  
高所作業車運転  
〔安全衛生特別教育〕5トン未満クレーン運転/アーク溶接  
研削と石/足場の組立てフルハーネス型安全帯

だから  
就職率が高い！

**97.7%**

（平成31年3月修了者）  
うち企業から直接来る求人で  
就職した訓練生

**87.8%**

なりたい職種  
だから定着率が高い！

**71.3%**

（就職後3年間での定着率）  
道内の新規高卒全体より  
16.1%高い  
新規高卒 **55.2%**  
（H30.11北海道労働局資料）



## 高等技術専門学院（MONOテク）・障害者職業能力開発校 訓練生募集

既卒の求職者の方が入校しやすいよう見直しを図りました

- 早期に技能・知識を習得して就職を目指す1年制コースを併設します。  
(旭川技専 色彩デザイン科塗装コース 釧路技専 建築技術科1年コース)
- 既卒の方対象の「自己推薦選考」を利用しやすく拡充しました。
  - ・自己推薦選考を全訓練科に導入しました
  - ・対象者の年齢を問わないこととしました
  - ・入校希望以外の地域にある学院でも受験を可能としました

国立北海道障害者職業能力開発校		
訓練科名	募集定員	訓練期間
建築デザイン科	10名	6か月
CAD機械科	10名	1年
総合ビジネス科	20名	1年
プログラム設計科	20名	2年
総合実務科 (知的障がい者対象)	20名	1年

旭川高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
建築技術科	20名	2年
システム制御技術科	20名	2年
自動車整備科	20名	2年
印刷デザイン科	20名	2年
造形デザイン科	20名	2年
色彩デザイン科 (1年制塗装コースを併設)	20名	2年 (1年)

北見高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
電気工学科	15名	2年
自動車整備科	20名	2年
造形デザイン科	15名	2年
建築技術科	10名	2年
電子機械科	10名	2年

札幌高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
精密機械科	20名	2年
金属加工科	20名	2年
建築技術科	20名	2年
電子印刷科	20名	2年
建築設備科	20名	2年

帯広高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
建築技術科	20名	2年
電気工学科	20名	2年
造形デザイン科	20名	2年
金属加工科	20名	2年
自動車整備科	20名	2年

釧路高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
電気工学科	20名	2年
建築技術科 (1年制コースを併設)	10名	2年 (1年)
自動車整備科	20名	2年

苫小牧高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
金属加工科	10名	2年
機械科	10名	2年
電気工学科	10名	2年

函館高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
自動車整備科	20名	2年
システム制御技術科	20名	2年
機械技術科	20名	2年
建築技術科	10名	2年

室蘭高等技術専門学院		
訓練科名	募集定員	訓練期間
金属加工科	15名	2年
精密機械科	15名	2年

お問い合わせ先

名称	郵便番号	所在地	電話番号
札幌高等技術専門学院	065-0027	札幌市東区北27条東16丁目1-1	011-781-5541
函館高等技術専門学院	041-0801	函館市桔梗町435番地	0138-47-1121
旭川高等技術専門学院	078-8803	旭川市緑が丘東3条2丁目1-1	0166-65-6667
	稚内分校	097-8558	稚内市末広4丁目2-27
北見高等技術専門学院	090-0826	北見市末広町356番地1	0157-24-8024
室蘭高等技術専門学院	050-0084	室蘭市みゆき町2丁目9-5	0143-44-3522
苫小牧高等技術専門学院	053-0052	苫小牧市新開町4丁目6-10	0144-55-7007
帯広高等技術専門学院	080-2426	帯広市西24条北2丁目18-1	0155-37-2319
釧路高等技術専門学院	084-0915	釧路市大楽毛南1丁目2-51	0154-57-8011
北海道障害者職業能力開発校	073-0115	砂川市焼山60番地	0125-52-2774
北海道経済部労働政策局人材育成課	060-8588	札幌市中央区北3条西6丁目	011-204-5359

# 令和2年度(2020年度) 訓練生募集

## 道立高等技術専門学院(MONOテク) 訓練生募集要項

～ 技術で拓け、夢・未来 ～

既卒の求職者の方を対象とした、「自己推薦選考」を利用しやすく拡充しました。

- ・自己推薦選考を、全訓練科に導入しました。
- ・対象者の年齢を問わないこととしました。
- ・入校希望以外の高等技術専門学院(MONOテク)でも受験できるようになりました。  
(他のMONOテクの同一科目を、第2志望として出願可能)

### I 推薦選考及び一般選考

#### 1 募集科目及び定員等

募集している訓練科目及び定員等の詳細については、各高等技術専門学院(MONOテク)にお問い合わせください。各MONOテク(全道8校)のホームページは、次のアドレスをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/contents/hyou/gakuinn.htm>

#### 2 応募資格

選考区分		応募資格
推薦	学校長推薦	次の各号に該当し、学校長の推薦を得た方 (1) 学校教育法による高等学校等を令和2年(2020年)3月に卒業見込みの方 (2) 出願する動機及び理由が明確な方 (3) 当該訓練科に対する適性、興味、関心及び学習意欲を有する方
	自己推薦	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)～(5)のすべてに該当する方。ただし、新規高卒者は除きます。 (1) 学校教育法による高等学校等を卒業した方 (2) (1)と同等以上の学力を有すると認められる方 (3) 学校教育法による定時制高校等卒業見込みで、雇用保険受給見込みのある方 (4) 出願する動機及び理由が明確な方 (5) 当該訓練科に対する適性、興味、関心及び学習意欲を有する方
一般	一般	学校教育法による高等学校を卒業した方(令和2年(2020年)3月に卒業見込みを含む)若しくは、これと同等以上の学力を有すると認められる方 (高等学校卒業者と同等以上の技能習得能力を有すると認められる方を含みます。)

#### 3 出願期間及び試験日等

選考区分		出願期間	選考日	合格発表	選考方法
推薦	学校長推薦	令和元年(2019年) 11月1日～11月20日	11月25日	12月2日 までに発表	書類、面接
	自己推薦				
一般	一般	11月21日～12月10日	12月16日	12月23日 までに発表	学力試験(国語、数学)、面接

※ 選考結果で募集定員に満たない場合は、追加募集を実施します。

#### 4 出願書類

出願書類		学校長推薦	自己推薦	一般
(1)入学願書	・学院所定様式の入学願書 ・検定料 3,350円(同一年度内は受験の初回のみ) [北海道収入証紙(3,350円)を願書に貼り、割印して納付]	○	○ 自己推薦様式	○
(2)健康診断書	・学院所定の様式(学校等で実施した診断書の写しでも可)	○	○	○
(3)受験票 (机上票・受験確認票)	・学院所定の様式で、受験票には必ず切手(63円)を貼付してください。	○	○	○
(4)調査書	・在籍する学校長が証明したもの。 ・欠席の記録は、9月末現在で記入してください。	○		
(5)推薦書	・学院所定の推薦書用紙に記載し、在籍する学校長が証明したもの。	○		
(6)志望理由書	・学院所定の様式		○	
(7)職務経歴書 又はジョブカード	・職務経歴書の様式は任意 ・ジョブカードは厚生労働省所定の様式		○	

## 5 提出先

志望する高等技術専門学院(MONOテク)に提出してください。なお、既卒で雇用保険受給資格のある方など、入校にあたって各種助成措置の対象となる方には、お住まいの地域を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)窓口での相談をご案内いたします。

名 称	郵便番号	住 所	電話番号
札幌高等技術専門学院(MONOテク札幌)	065-0027	札幌市東区北27条東16丁目1-1	011-781-5541
函館高等技術専門学院(MONOテク函館)	041-0801	函館市桔梗町435番地	0138-47-1121
旭川高等技術専門学院(MONOテク旭川)	078-8803	旭川市緑が丘東3条2丁目1-1	0166-65-6667
北見高等技術専門学院(MONOテク北見)	090-0826	北見市末広町356番地1	0157-24-8024
室蘭高等技術専門学院(MONOテク室蘭)	050-0084	室蘭市みゆき町2丁目9-5	0143-44-3522
苫小牧高等技術専門学院(MONOテク苫小牧)	053-0052	苫小牧市新開町4丁目6-10	0144-55-7007
帯広高等技術専門学院(MONOテク帯広)	080-2464	帯広市西24条北2丁目18-1	0155-37-2319
釧路高等技術専門学院(MONOテク釧路)	084-0915	釧路市大楽毛南1丁目2-51	0154-57-8011

- (1) 持参する場合 受付時間は8時30分～17時15分(月曜日～金曜日)です。  
土日祝日は受付ができません。  
(学院によっては、受付時間(8時45分～17時30分)が異なる場合があります。)
- (2) 郵送する場合 不着事故防止のため、必ず簡易書留等で封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。所定の期日までの必着をお願いします。

## 6 合格発表及び受験の取扱いについて

- (1) 発表方法 本人あてに文書で通知します。併せて新規高等学校卒業予定者には学校長あてに、過年度卒業者・求職者等には管轄の公共職業安定所長あてに通知します。
- (2) 推薦選考での合格が得られなかった方で、「一般選考」の受験希望者は、入学願書を再提出することにより受験することができます。この場合、検定料となる北海道収入証紙(3,350円)の貼付は不要です。

## II 入校経費等

### 1 入学科、授業料、諸経費(令和2年度の予定額)

項 目	経 費	備 考
入 学 料	9,740円	・入校時に北海道収入証紙で納付してください。
授 業 料 ( 年 額 )	184,800円	・前期(5月中旬)、後期(11月中旬)に分けて納付してください。
諸 経 費	希望する学院、訓練科目により異なりますので、各学院にお問い合わせください。 1年次経費、2年次経費の年度毎の納付となります。	・諸経費は、教科書、手工具、後援会費等の費用で、自己負担となります。

- ※ 雇用保険法の手当を受けている方、市町村民税が非課税とされている方など、一定の要件に該当する場合に授業料の免除措置があります。
- ※ 東日本大震災、平成28年熊本地震の被災者の方等は、別途ご相談ください。

### 2 学院見学他

- (1) 学院における施設等の見学は、随時対応しておりますので、お気軽にご連絡ください。(土日祝日除く)
- (2) 公共職業能力開発施設に通う訓練生を対象に、一定の要件を満たす場合に、労働金庫を通じて融資する国の「技能者育成資金融資」制度があります。(年額上限 自宅260,000円、自宅外310,000円)

高等技術専門学院は、職業能力開発促進法に基づき設置された公共職業能力開発施設です。高等技術専門学院を修了しても、学校教育法に基づく大学への編入はできません。  
なお、職業能力開発促進法に基づき設置された北海道職業能力開発大学校応用課程には、高等技術専門学院から編入試験を受けることが可能な訓練科がありますので、詳細は、入校を希望する各高等技術専門学院までお問い合わせください。

- ※ 道立高等技術専門学院及び国立北海道障害者職業能力開発校の訓練生募集について  
全般的なお問い合わせは：北海道経済部労働政策局人材育成課学院調整グループまでお願いします。  
(060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 電話011-204-5359)

令和2年度（2020年度） 訓練生募集  
 北海道障害者職業能力開発校 訓練生募集要項

■ 1 募集科目及び対象者 ■

科目	定員	訓練期間	対象者
建築デザイン科 (4月開講コース)	10名	6か月(令和2年4月～令和2年9月)	身体障害者 精神障害者 (発達障害者を含む)
CAD機械科	10名	1年(令和2年4月～令和3年3月)	
総合ビジネス科	20名	1年(令和2年4月～令和3年3月)	
プログラム設計科	20名	2年(令和2年4月～令和4年3月)	知的障害者
総合実務科	20名	1年(令和2年4月～令和3年3月)	

\*建築デザイン科(9月開講コース)を別途募集します(令和2年8月募集予定)

募集の対象となるのは、以下のすべての要件を満たしている方です。

- ア 職業的自立が見込まれる方で、就労意思のある方
- イ 就労に必要な知識、技能を習得する意思のある方
- ウ 障害の症状が固定している方(障害が安定しており継続して訓練可能な状態)で、集団生活に支障のない方

■ 2 応募資格 ■

(1) 建築デザイン科、CAD機械科、総合ビジネス科、プログラム設計科

次のいずれにも該当する方です。

- ア 学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方(令和2年3月卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力を有すると認められる方
  - イ 下記のいずれかに該当する方
    - ・ 身体障害者手帳の交付を受けている方
    - ・ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、または、統合失調症、そううつ病(そう病、うつ病を含む)、てんかん等の精神障害があることが医師の診断書等で確認できる方
    - ・ 発達障害であることが医師の診断書等で確認できる方
- 〔主たる障害が発達障害の方で、都道府県等の運用によって療育手帳の交付を受けている方は別途ご相談ください。〕

(2) 総合実務科

次のいずれにも該当する方です。

- ア 一般求職者(新規中学卒業者を含む)の方等
- イ 療育手帳の交付を受けている方または公的機関で知的障害者の判定を受けた方

(注) 身体障害、精神障害、発達障害、知的障害以外の障害をお持ちの方、手帳をお持ちでない方は相談ください。

■ 3 応募方法、応募受付期間及び出願書類 ■

応募方法	居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)にて求職者登録後、出願書類を求職登録したハローワークに提出してください。なお、出願書類は各ハローワークにあります。	
応募受付期間	令和元年(2019)年11月1日(金)～11月20日(水) 一般選考で定員に満たない訓練科は「追加選考」を行います。 (追加選考受付期間12月1日～1月20日、追加選考日2月4日)	
出願書類	入校願書	ア 当校様式、写真は3か月以内に撮影したもの イ 第2,3志望について 建築デザイン科、CAD機械科、総合ビジネス科、プログラム設計科を志望の場合、第2,3志望としてこれらの科の中から志望することができます。 総合実務科を志望の場合は、第2,3志望は受け付けていません。
	健康診断書	ア 当校様式で3か月以内に発行のもので、現在の症状が確認できるもの イ 現在通院中の場合、原則として主治医が記入のもの ウ 記載上の注意事項 ・ 主治医の病院で、身長、体重、視力等の検査が受けられない場合は、ハローワークで新たな健康診断書を手の上(未記入の当校様式のコピーも可)、内科等の病院で身長等に関する検査を受けてください。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康管理上の事項には、1日7時間の訓練の受講が可能か、また、入寮を希望する方は、一部屋で複数人での共同生活が可能かを含めて、必ず記入してもらってください。</li> <li>訓練を受けることについての総合意見には、障害の症状が固定（障害が安定しており継続して訓練が可能な状態）しているかを含めて、必ず記入してもらってください。</li> </ul>
--	---

#### ■ 4 選考試験 ■

- (1) 日 時 令和元年(2019年)12月2日(月) 午前8時50分から  
(2) 会 場 北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地)  
(3) 選考方法 学力試験(国語・数学)及び 面接試験  
(4) 学力試験の出題範囲

- ・建築デザイン科、CAD 機械科、総合ビジネス科、プログラム設計科  
高等学校学習指導要領による国語総合・数学Iまでの範囲
- ・総合実務科  
概ね小学校4年生程度の範囲

#### ■ 5 合格発表 ■

- (1) 合格発表 令和元年(2019年)12月9日(月)  
(2) 通知方法 本人及び管轄のハローワーク、ほかに新規高等学校等卒業者は学校長に文書で通知します。また、合格者の受験番号を当校掲示板とホームページに掲載します。  
(3) その他 選考で不合格となった方は、同一年度の追加選考での同一訓練科の再受験はできません。

#### ■ 6 必要経費 ■

- (1) 入校料、授業料 無料  
(2) 入校経費(概算額)

科 目	入校時	進級時	内訳
建築デザイン科 (4月開講コース)	14,800円	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練生総合保険</li> <li>・教材費</li> <li>・個人持工具</li> <li>・実習服</li> <li>・雑費</li> </ul>
CAD 機 械 科	44,300円	—	
総合ビジネス科	19,300円	—	
プログラム設計科	68,400円	20,000円	
総 合 実 務 科	42,300円	—	

※ 1 入校経費は指定金融機関への振込により、入校時は令和2年3月、進級時は令和3年3月に納入となります。なお、分割納入はできません。

※ 2 本表の金額は概算額ですので、変更となる場合があります。

#### ■ 7 寄宿舍(寮) ■

一定の要件を満たす方は当校の寄宿舍(寮)を利用することができます。詳細についてはお問い合わせください。

入寮にあたっての主な注意点

- ・2~3人の相部屋となります。
- ・医療や介助の対応はありません。(服薬や身の回りの事は自分自身でできることが必要です。)
- ・夜間(22:00~翌7:00)は舎監が不在となり警備員のみによる管理となります。
- ・長期休みの期間(ゴールデンウィーク、夏・冬・春休み)は閉寮としているため利用できません。
- ・寮費 月額52,000円(食費、管理費) \*物価や人数により変動することがあります。

- ・当校は、職業能力開発促進法に基づき設置された公共職業能力開発施設です。
- ・当校を修了しても、学校教育法に基づく大学への編入はできません。

#### ■お問い合わせ■

〒073-0115 砂川市焼山60番地

北海道障害者職業能力開発校

電話 0125-52-2774 FAX 0125-52-9177